

東北に春を告げるまち

広報

ひろの

東北に春を告げるまち広野—みかんの丘—

No. 653

2026. 1



町政に新風、改革の先頭へ 小松 和真

11月23日(日・祝)に行われた町長選挙にて当選を果たした、小松和真町長が12月9日(火)町役場に初登庁しました。町役場前では、町民の皆さんや町職員が小松町長を出迎え、小松町長は集まった皆さんに言葉を交わしながら晴れやかに登庁し、正面玄関前で職員より花束が贈られました。

また、就任後初となる第4回議会定例会が12月18日(木)行われ、新町長より所信表明と合わせて就任挨拶をしました。(詳細は第4回議会定例会報告特集記事へ)

子どもたちに誇れる町を、未来への約束



小松 和真
こまつ かずま
略歴

昭和43年10月30日(満57歳)
昭和62年3月 福島県立双葉高等学校卒業
平成2年3月 国士舘大学政経学部卒業
平成2年4月 広野町役場採用
平成26年4月 同 環境防災課長補佐
平成29年4月 同 復興企画課長補佐
平成31年4月 同 復興企画課長
令和5年4月 同 参事兼復興企画課長
令和7年1月 広野町役場退職
令和7年12月9日 広野町長 1期目(現職)

趣味 アウトドア、登山、パークゴルフ

座右の銘 「形こそ深山隠れの朽木なれ 心は花になさばなりなむ」



町役場会議室で行われた当選証書付与



初登庁後、町職員へ訓示をする小松町長

3つのまち宣言

1. 若者が元気に意見の言えるまち
2. 各世代に知見を引き継ぎ、伝統と文化を守るまち
3. 住民が幸せで、豊かな生活が送れるまち

公約

●広野火力発電所の存続堅持

廃止は現実です。新技術導入により、設備のリプレース、燃料転換、跡地活用に取り組めます。

●町内小・中・高校を地域トップ校へ

町立学校の魅力向上につながる少人数指導、習熟度別学習など、教育環境の整備に取り組めます。

●企業誘致による地域活性化

農業振興につながる企業を誘致し、地元農産品を活用した特産品開発を進め、働く場の確保、農家の経営安定化に取り組めます。



年始のご挨拶

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。まもなく震災と原発事故から15年目を迎える中、広野町は歴史や伝統、豊かな自然を基盤に、産業振興による地域活性化、教育支援の充実に、子どもたちの未来へ責任を持ち、将来世代に誇れるまちづくりに取り組んでまいります。行政と町民が一体となり、町民一人一人が幸せを実感できる持続可能なまちづくりを進めてまいります。本年が皆さまにとって希望に満ちた輝かしい年となるよう、心からお祈り申し上げます。

町長 小松 和真

町長所信表明

“子どもたちに誇れる町を、 未来への約束”



私が考える町民の幸せとは、30年後も広野町が単独で存続することであり、町民の誰もが歴史と伝統を重んじ、豊かで誇り高い生活を送れることでもあります。将来にわたって、広野町が単独で行政運営を維持することは簡単な事ではありません。

私は、30年後、広野町が単独で存続するための公約として、三つの点に取り組みます。

一、広野火力発電所の存続堅持！町民の皆様の働く場を守る。

広野火力発電所1、2、3、4号機が廃止となり、5、6号機は石炭火発であり、世界的な潮流から存続が危うい状況にあります。燃料転換、発電効率のイノベーションを起こす事業の研究・実用化などF-REI（福島国際研究教育機構）を活用し、広野火力発電所を存続させ、地域の雇用を守る手段として、跡地利用も含め、電力事業者に対する技術的、経済的な支援をするため、国・県に対し積極的に要望活動を行います。

一、町内小・中・高校を地域トップ校へ！教育政策の充実を図る。

町立学校の魅力向上につながる少人数指導、習熟度別授業による基礎学力の向上を目指すと共に、探究、思考、挑戦を掲げる教育プログラムを推進するため、教育委員会を通じて教員の加配、組織改革に取り組み教育現場の充実を図ります。地域独自の魅力ある教育プログラムを実装することで、県立中学校と切磋琢磨し浜通り地域において、地域トップの教育環境を整備いたします。

一、企業誘致による地域活性化！特産品開発を町づくりにつなげる。

地域農業と連動する企業を誘致し、農家の所得向上・経営安定化に貢献し、後継者不足の解消に取り組みます。私は、財政規律を維持することも重要だと思っています。しかし、町の収入が増えないことには、負のスパイラルから逃れることはできません。町の収入を増やすために、企業誘致による産業振興を大きな公約の一つに掲げました。一流企業を誘致することも重要だとは思いますが、地域の農業と結びついて新しい産業を起こす企業を誘致し、基幹産業である農業を活性化させます。それにより農家の収入が安定し、農家を志す若者が増えることが期待できます。そのような好循環が生まれる広野町を目指します。

私は約34年の間、町職員として町政に携わり、現場で働きながら町の課題を肌で感じてきました。その経験と知見を最大限に生かし、町民の皆様一人ひとりの声に真摯に耳を傾け、現場の目線で、ある時は悩みながらアイデアを出し合って、町民の皆様と一緒に広野町の未来を作り上げていきたいと考えています。閉塞感のある役場を改革し、風通しの良い、元気あふれる職場に生まれ変わらせ、町民の皆さんから信頼され、充実した仕事ができる環境を作っていきたいと考えています。そのためには、改革の先頭に立って職員を鼓舞し、元職員という強みを生かしながら、信頼関係を築くことで一人ひとりのやる気を引き出していきます。市町村合併の道を選ばず単独で歩む町として、隣接する市町村と共に、独自の文化や個性を守りながら発展をしていく町づくりに取り組んでいきます。

今は、第二期復興創生期間から第三期復興創生期間に移行するまさに正念場、依然として非常に厳しい町政運営が求められる中、多くの町民の皆様への期待に応えるべく、そして子どもたちの未来のために、現場目線貫き、全身全霊全力で新しい広野町の歴史を築く覚悟であります。

(町長所信表明より抜粋)



令和7年第4回広野町議会定例会

一般経過報告

総務課

9月13日、広野町環境美化推進協議会が主催する美化活動が、広野駅周辺で行われました。当日は、同協議会の根本会長をはじめ、JR職員OBや町職員など約80名が参加し、広野町の玄関口である駅前や駅構内の除草作業に取り組みました。

9月20日、行政区長会議を開催しました。令和7年度における広野町の重点事業の進捗状況、各行政区からの要望と質問への対応について説明を行いました。行政区長の皆様からいただいた貴重なご意見を施策に反映し取り組んでいきます。

9月30日、「広野町復興創生の日」記念式典を、衆議院議員 坂本竜太郎様、衆議院議員 齋藤裕喜様、参議院議員 星北斗様、復興庁福島復興局長、福島県相双地方振興局長、広野町議会議長並びに議会議員、行政区長、町民の方など約80名参加の下、広野町公民館大会議室において行いました。式典において、「復興から創生へ…医療インベーションが描く 新しい地域の姿」と題し、東京大学アイソトープ総合センター 和



広野町復興創生の日

田洋一郎 教授から基調講演をいただきました。

11月3日、生活環境の美化と保全、地域コミュニティ再生を目的とした行政区クリーアップ作戦を実施しました。多くの町民の皆様にご参加いただき、町内各地の環境美化に取り組みました。

11月18日公示、11月23日投票の日程で広野町長選挙が執行され、投票の結果、私が当選の栄を受け、町長の重責を担うこととなりました。町民の負託にこたえ、町民主体の町づくりを目標に掲げ、町民の福祉向上に資する事業を進めて参ります。

復興企画課

9月16日、広野町インター地域交流活動の成果報告会

を、ひろの未来館で開催しました。町内に一か月間滞在し、地域の課題解決に取り組んだ大学生2名による活動成果が報告され、21名が参加しました。

9月20日、21日、第21回ふるさと回帰フェア2025が東京都の東京国際フォーラムで開催され、移住を検討する約3万3000名が来場しました。本町は移住相談窓口を出展し、町の魅力をPRするとともに、訪れた38名の移住相談に対応しました。

9月24日、谷公一自民党東日本大震災復興加速化本部長が来訪され、第3期復興・創生期間における課題等について意見交換を行いました。町と議会は谷本部長に対し、合同で要望書を手交し、復興財源の確保や福島インベーション・コースト構想の推進、教育環境の充実などを求めました。

9月27日、広野スタイル2025を開催し、会場の二ツ沼総合公園にはFMX（フリースタイルモトクロス）の迫力あるショーを見るため約1,500名の来場者がありました。会場では、様々なスポーツイベントや体験型アトラクション、キッチンカーや

物販ブースが立ち並び、多くの家族連れで賑わいました。

10月11日、ふたばワールド2025 in かとうが、川内村の田ノ入工業団地において伊藤忠彦復興大臣はじめ、国・県等、多くの来賓者を迎え盛大に開催されました。当日は雨天の中での開催となりましたが、地元団体の迫力ある芸能披露や歌手、お笑いタレントのステージ、ふたばの大鍋の振る舞いがあり、参加町村の地元産野菜や特産品の販売、PRブースが出店され、約3,000名の来場がありました。

10月12日、秋季広野町長杯パークゴルフ大会レッドカップが開催され、町内外から約150名の参加者の下、日頃のプレーの成果を発揮しようと熱戦が繰り広げられました。当日は秋晴れの絶好のコンディションの下、参加者はベストスコアを目指し熱戦が繰り広げられました。難コースにおいても、ホールインワンを複数記録する等盛り上がりしました。

10月18日、第28回ひろの童謡まつり音楽祭が、童謡夢大使 眞理ヨシ子様ほか、日本童謡協会所属の歌手の皆様、広野こども園の園児、広野小・



第28回ひろの童謡まつり

中学校の児童・生徒、ふたば未来学園、合唱団「めじろたち」、県庁混成合唱団「きびたき」、今回が初めての参加となるいわき翠の杜高等学校音楽部を加えた出演者、兵庫県たつの市からは議会議長をご招待申し上げ、約600名の来場者を得て開催いたしました。音楽祭では、たつの市と広野町から生まれた童謡を歌い継ぐとともに、童謡文化の継承を図るとともに、童謡による町づくりをより一層推進させるべく取り組みました。

10月28日、株式会社JER A本社を訪問し、森崎宏一常務執行役員に対し、町と議会の合同要望書を議長と共に手交しました。要望活動では、広野火力発電所2号機の廃止決定にあたり、発電所の跡地利用についてスピード感を

持つて検討することや、発電所跡地を活用した新たなエネルギー拠点の構想の確立などを求めました。

11月4日、二地域居住アーティスト・イン・レジデンス調査構築事業の活動が始まりました。今年度は「高倉山」をテーマに、招へいアーティスト4名が町の歴史・風土・文化をリサーチし、居住地と広野町を往来しながら、3月のお披露目会に向けて作品制作に取り組みます。

11月8日、福島くらし&しごとフェア2025が東京都の東京交通会館で開催され、福島県への移住を検討する約320名が来場しました。本町は移住相談窓口を出展し、町の魅力をPRするとともに、訪れた18名の移住相談に対応しました。

11月22日・23日、JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025が東京都の東京ビッグサイトで開催され、移住を検討する約3,100名が来場しました。本町は22日に移住相談窓口を出展し、町の魅力をPRするとともに、訪れた14名の移住相談に対応しました。

12月1日、J2リーグのシーズン終了に伴い、いわき

スポーツクラブ「いわきFC」の大倉智代表、田村雄三監督、所属選手及びスタッフら総勢41名の皆さんが、ホームタウンである広野町へ今シーズンの結果報告に来訪されました。広野町から、来シーズンの活躍を祈念し、みかんの丘で収穫したみかんを贈呈しました。

町民税務課

12月3日、「第77回人権週間」に合わせ、広野町人権擁護委員3名により人権啓発活動の一環として役場庁舎内会議室に特設人権相談所を開設しました。

健康福祉課

10月7日、総合健診で収縮期血圧135以上の方などを対象に食生活の改善を図るため、株式会社カゴメの協力の下、血圧測定、野菜の摂取量を測定するベジチェック及び塩分と野菜摂取量のバランスを測定するナトリウムチェックを実施しました。本事業には18名の参加がありました。

10月21日、マイトレとして、ウォーキングに取り組んでいる町民が多い傾向にあること

から、総合健診での問診や結果によりBMI25以上の方や歩行中転倒したことがある方などを対象に、歩行の質の改善を図るため、県の先駆的民間プログラム事業を活用し、受託者である株式会社花王と歩行バランスやスピードから推定する歩行年齢を測定するため歩行改善プログラム測定会を実施しました。本事業には33名の参加がありました。

11月1日、「ひろの秋まつり」の一環として、広野町中央体育館において、「健康まつり」を開催しました。町民の健康維持増進と生活習慣病予防の推進を図ることを目的として、食生活改善推進協議会による減塩及び野菜摂取の必要性の啓発、ふくしま心のケアセンターによる睡眠に関する相談、血圧測定及び体組成測定など関係機関の協力の下実施したほか、放射線健康対策事業として、原子力安全研究協会によるホールボディカウンタ積載の大型バスでの内部被ばく検査を実施し、会場内では子どもから大人までスタンプラリーを楽しみながら大勢の方に参加をいただきました。

また、「心と身体をリフレッシュ」あなただも「マイトレ」



健康まつり講演会

しませんか？」を演題とした「株式会社ルネサンス 運動指導員 敷下清人様」によるマイトレ推進のための健康講演会を開催し、約30名の参加者が運動を交えた講話を熱心に聞いていました。

こども家庭課

10月4日、こども園の運動



こども園運動会

会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、園児たちは、リレーや障害物競走などの競技のほか、鼓笛やダンスなどの演技を元氣いっぱい披露しました。

10月15日、こども園の秋の遠足を保育部と幼児部に分かれて実施しました。保育部は児童館まで散策し、館内においてゲームなどで遊びました。幼児部は日立かみね動物園へ出掛け、多くの動物を楽しく見学しました。

10月23日、広野こども園において、いわき短期大学付属幼稚園児との2度目の交流をしました。遊具で遊んだり、ダンスをしたり、グループに分かれてゲームを楽しんでいました。

11月11日、こども園幼児消防クラブによる防火パレードが、駅前通りにて行われました。当日は、こども園児、広野町消防団をはじめ富岡消防署榎葉分署、双葉警察署の皆さんも参加し、地域住民へ火の用心を呼びかけました。

11月21日、広野こども園において、いわき短期大学 中川希望 准教授と学生による園児の運動能力測定を実施しました。園児たちの運動能力を把握し、測定結果を基に今

後の運動や遊びについて検討していきます。

11月21日、児童館において、避難訓練を実施しました。当日は地震災害に対する意識を高めるため、地震体験車を活用し地震の揺れを疑似体験しました。児童たちは、これまでに映像などで見てきた地震の様子を実際に体験すること、身近なこととして捉えることが出来ました。

12月6日、こども園の発表会を開催しました。保護者の皆さまに多数ご来園いただき、園児たちは踊りや劇など日々の練習の成果を元氣よく披露しました。

12月1日現在、こども園、児童館の在籍者は、こども園95名、児童館63名となっています。

環境防災課

9月22日から9月29日にかけて、役場前交差点において、秋の全国交通安全運動の取り組みとして、国道6号を通行するドライバーと通学時の児童生徒に対して、特別職及び管理職による立哨活動を行い、9月24日には職員総出で横断幕やプラカードを掲げ、交通事故防止啓発活動を実施

しました。

9月28日、広野町中央体育館において、坂本竜太郎衆議院議員を始め、多くの来賓のご臨席をいただき、令和7年広野町消防団・婦人消防隊秋季検閲式を挙行しました。消防団の厳格な規律や団結力を高め、町民の生命、財産を守ることを念頭に、広野町消防団、婦人消防隊、株式会社JERA広野火力発電所自衛消防隊、総勢58名の参加の下行いました。



広野町消防団・婦人消防隊秋季検閲式

9月30日、築地ヶ丘公園、折木地区集会所及び中央体育館において、地震・津波避難訓練及び相双地方防災訓練を実施しました。津波浸水想定区域だけにとどまらず、余震等による家屋の倒壊や土砂災害への警戒を想定して町内全

域を対象とし、本年度は、「災害時における消防活動支援に関する協定」に基づく双葉地方広域市町村圏組合消防本部、株式会社JERAとの三者合同訓練を併せて実施し、住民、企業、消防団、婦人消防隊、関係機関など131名のご参加をいただき、シェイクアウト訓練、避難者誘導訓練、無人航空機ドローンを活用した情報収集訓練、福島県によるVR体験など14種目の訓練を実施し、防災関係機関相互の連携強化と住民の防災意識の高揚を図りました。

10月23日、広野町安心・安全ネットワーク協議会を開催し、交通事故防止対策、事業系ごみの排出方法について会員企業に協力を求めました。9月18日、10月23日、12月12日、広野町安心・安全ネットワーク協議会立哨活動を国道6号役場前交差点等で実施し、ドライバーに安全運転への注意喚起を促しました。

11月8日、地球温暖化対策の一環として、ごみの減量化・再資源化を目的に家庭で不要になった小型家電のイベント回収を行いました。役場駐車場に特設コーナーを設け、使用済み小型家電778kgを回収しました。

産業振興課

9月12日、福島県において町内全域より3点を抽出し検査した令和7年産米の放射性物質検査結果が公表され、すべて測定基準値以下となり、広野産米の安心・安全が確保されました。

11月1日、広野町公民館駐車場において、秋の風物詩となるひろの秋祭りの一環として、農業団体、商業団体などのご協力により収穫祭を開催しました。飲食物の販売や地元野菜の無料配布など、町内外から訪れた約1,000名の皆さまにお楽しみいただきました。

11月12日、広野町役場前において、ふるさと応援寄付金の納税者に対する返礼品とし



ふるさと納税返礼品出発式

て特別栽培米コシヒカリ』『とんぼのめがね米』の発送式を執り行い、寄附金を寄せていただいた全国5件の納税者の皆さまに向けて第一便を発送しました。12月8日現在、13件の申し込みを受け付けており、納税者の方に向けて発送いたします。

中央台みかんの丘において、12月1日、広野こども園児54名、広野町児童館の児童28名、12月4日には約100名の町民の参加による「みかん狩り」を開催しました。今年是天候にも恵まれ、昨年と比較し甘くて多くの実がなり、冬でも温暖な本町の気候から採れる「みかん」を子ども達や町民の皆様はふるさとの味として楽しみました。

12月6日、7日、茨城県つくばみらい市において開催された「第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会inつくばみらい」を広野町認定農業者協議会の会員6名が視察を行いました。当該大会は、令和8年度は須賀川市・岩瀬郡、令和9年度は会津若松市、令和10年度は双葉地方において開催予定となっており、今回の視察は、地元開催に向けて会場の運営状況や良質の米を生産するための技術の習得の

必要性などを確認でき有意義なものとなりました。

建設課

町道北釜・大谷地原線道路改良舗装工事については、施工延長200mのうち約100mの片側側溝の布設が10月中旬に完了し、同時進行している下水道移設工事施工延長約142mとマンホール6基の布設を11月末に完了しております。引き続き路体・路床盛土について12月より着手しています。

折本地区土砂採取区域完了工事につきましては、10月末に植栽基盤工の客土が全て完了し、11月末には植生基材吹付をするためのラス張りが完了しました。引き続き12月上旬より植生基材吹付に着手しており、令和8年2月上旬に完了を予定しています。また、抵抗性クロマツの植栽は2月末で完了を予定しています。

学校教育課

10月25日、広野小学校において学習発表会を実施しました。「発表会 一歩ずつでもがんばろう」をスローガンに、昇龍太鼓の演奏、各学年の発

表、全校合唱に取り組み、練習した成果をいかに発表しました。

10月31日、第28回広蛸祭を広野中学校で開催しました。「踏み出せ一歩」をスローガンに、生徒たちは、学年・総合学習の発表、合唱発表、昇龍太鼓、全生徒で披露する広中ソーランに真剣に取り組みました。

11月19日から20日にかけて、小学校5年生、6年生の47名は、異文化交流体験事業として、天栄村にあるブリティッシュヒルズにおいて、イギリス文化と英語を用いたコミュニケーションについて学びました。受付から案内、授業、食事、買い物に至るまで、全てが英語のみの会話と



ブリティッシュヒルズ異文化交流体験

なり、英語漬けの2日間を通じて、「パスポートのいらない英国生活」を体験してきました。

11月29日、第12回双葉郡ふるさと創造学サミットがふたば未来学園を会場に開催されました。「ふるさと創造学」は、双葉郡8つの町村がともに取り組む、地域の「ひと」、「もの」、「まこと」を題材にした「探究的な学び」であり、広野小学校6年生は、「住みたいに変わる未来の広野町」をテーマに調べ学習を実施し、広野中学校1年生は、「私が町長だったら」をテーマに町活性化のためのアイデアを発表し、広野中学校2年生は、「SDGs」を広野町で実現するための提案をしました。今回のサミットでは、発表に加えて交流の場面が多く設定され、他校の児童生徒と双葉郡の未来について考える貴重な機会となりました。

12月15日、新しい学校給食共同調理場が完成し、落成式を開催しました。当日は、福島復興局次長 長尾勝昭様をはじめ、多数のご来賓、教育関係者、施工業者の皆様のご臨席の下、施設の概要説明と内覧を行いました。新給食センターは最新の衛生管理設備

を備え、児童生徒への安全で安心な給食提供を目的として整備されたものです。今後は、来年1月中旬に本格稼働を開始し、食育の実践となる学校給食の供給に寄与する予定です。

12月17日、令和7年広野町子ども議会を5名の議員により開催しました。本議会には、社会の問題を自分ごととして捉え、自ら考え、自ら判断し、行動していく主権者を育成するとともに、広野中学校生徒の夢のある幅広い意見・要望等を町政伸展の参考とすることを目的に実施しました。子ども議会は、昨年に引き続き8回目の開催となり、広野中学校3年生が、3年間取り組み「ふるさと創造学」の集大成として、地域について学んできたことを通して気づいた、町づくりについての課題や問題点を、子ども議員として意見を発表する貴重な実践学習の場となりました。子ども議員は、安全な暮らしの環境整備、子育て世代への安心発信、観光資源の充実など、多岐に亘る課題について真剣に向き合い質問をしていました。

9月14日、第19回市町村対抗福島県軟式野球大会が、県営あづま球場で開催されました。下郷町と対戦し、0対9で初戦敗退となりました。

同日の9月14日、第78回福島県総合スポーツ大会相双地域大会が富岡町及び浪江町を会場に開催されました。本町からはバレーボール、バドミントンの各競技に総勢17名が参加し、暑さに負けず熱戦を繰り広げ、バレーボール、バドミントン競技で準優勝の成績を収めました。

10月4日、第12回市町村対抗福島県ソフトボール大会が、相馬市光陽ソフトボール場で開催されました。只見町と対戦し、1対14で初戦敗退となりました。

10月5日、集団対抗パークゴルフ大会を二ツ沼パークゴルフ場において、各行政区長のご協力のもと77名の参加により開催いたしました。結果は、第5集団が優勝しました。10月25日・26日の2日、ふるさと創生大学において、「森のともだち」と題して、広野夢大使である 宮城大学 小沢晴司 教授による講義を実

施しました。15名が受講し、生物の多様性や環境保全について意識を高めるとともに近年におけるクマの生態について学びました。翌日には広野町のみかんの丘をはじめ教育の丘周辺を散策し広野町の豊かな自然環境を再確認しました。

11月1日・2日の2日間、ひろの秋祭り「文化展」を開催いたしました。こども園・児童館・広野小中学校・ふたば未来学園の児童生徒の作品を始め、各種団体から多くの作品が出品され、来場された皆さまにご観覧いただきました。



広野文化展

た。また、広野町文化協会へ加盟している団体による体験コーナーが設けられ、呈茶や折り紙・切り絵・アレンジメントフラワーを体験しました。

11月2日、第28回広野町生涯学習発表会を中央体育館において開催いたしました。文化展と同時開催し、多くの来場者で賑わうなか、出演した11団体が日頃の練習の成果を披露いたしました。

11月16日、第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会が、白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島県庁をフィニッシュとする16区間、96・3キロメートルで繰り広げられました。日頃の練習の成果を発揮され無事完走し、総合成績においては51

チーム中、20位、町の部においては28チーム中、6位となり、町の部において7年連続、8度目の入賞を果たしました。

11月29日、ふるさと創生大学において、「詩人・草野心平の料理」と題して、いわき市立草野心平記念文学館主任学芸員 渡邊 彩 先生による講義を実施いたしました。14名の受講者の下、草野心平先生が経営していた料理店について学びました。

12月14日、Jヴィレッジハーフマラソン2025が開催され、日本サッカー協会宮本恒靖 会長をスペシャルゲストに迎え、全国から参加した約2,000人以上のランナーが、津波の被害から復旧した沿岸部を駆け抜け、福島県の復興の歩みを確かめました。Jヴィレッジハーフマラソンは、震災後の交流人口の拡大や地域振興につなげる「復興マラソン」として誕生し、今年で6回目となり、コース上の給水所では広野産みかんを配布するとともに、沿道では多くのランナーへ拍手や声援を送りました。また、ゴール後は広野町が用意した振る舞い料理の豚汁を食べ、冷えた体を温めていました。

令和7年第4回広野町議会定例会議案

議案第66号	広野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第67号	広野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議案第68号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第69号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
議案第70号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
議案第71号	大字及び字の区域の変更について
議案第72号	工事請負契約の変更契約について(広野町ラジオ受信障害対策基地局等設置工事)
議案第73号	令和7年度広野町一般会計補正予算(第4号)
議案第74号	令和7年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第75号	令和7年度広野町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第76号	令和7年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第77号	令和7年度広野町下水道事業会計補正予算(第2号)

広野町子ども議会を開催



↑ 子ども議会に参加した中学3年生の生徒たち

広野町子ども議会が12月17日（水）、広野町役場議場で開催されました。子ども議会には広野中学校3学年の28名が参加し、代表生徒の5名が子ども議会議員となり、小松町長や各課の課長などに対して質疑などを行いました。生徒たちは渡邊議長、議会事務局の職員から議会の仕組みや運営方法などの説明を聞いた後、実際に議場に立って、町の課題や政策提案などに関する意見を答弁しました。生徒たちの答弁では、信号機・点字ブロックの設置やインスタグラムの有効活用、海上イベントの開催などの意見が挙がり、小松町長らと貴重な意見交換が行われました。

広野町学校給食共同調理場落成式



↑ 落成式でのテープカットの様子

広野町学校給食共同調理場の落成式が12月15日（月）、広野小学校の敷地内で行われました。落成式には関係者ら約50名が出席し、地域の未来を担う子どもたちに安心・安全な学校給食を届ける施設の完成を祝いました。旧調理場は1988年に建設され、老朽化が進んでいたことから建て替えが行われました。落成式で小松町長は「より衛生的で安全性を重視し、温かく栄養バランスのとれた美味しい給食を提供することで、子どもたちが心身ともに成長することを願っています。」と挨拶しました。新しい調理場は1月中旬から稼働し、小・中学校への給食提供が開始されます。

双葉地方町村会による合同要望活動



↑ 復興庁での要望活動の様子

双葉地方町村会は12月3日（水）、復興庁などの関係省庁に対して要望活動を行いました。要望活動では、来年度から始まる第3期復興・創生期間（令和8～12年度）の復興財源の確保や復興を支える制度を継続するよう政府に要望しました。原発事故に伴う除染土壌の最終処分を巡っては、処分期限の2045年3月までの具体的な工程を示すこと、福島国際研究教育機構（F-REI）の整備については、研究者と家族を受け入れる「研究タウン」の形成を求めました。復興庁のほか経済産業省、環境省、自民党東日本大震災復興加速化本部においても要望活動を行いました。

広野町民生委員・児童委員委嘱状伝達式



↑ 新たに委嘱された委員の皆さんへ挨拶する小松町長

広野町民生委員・児童委員の委嘱状伝達式が12月25日（木）、広野町役場で行われました。広野町では、民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、新たに10名の委員が委嘱されました。小松町長は委員の皆さんに委嘱状を手渡し、「広野町は震災から15年足らずで1,000人ほど人口減少が進んでおり、地域社会を取り巻く環境は大きく変容しています。民生委員・児童委員の皆様には、町民の身近な相談相手、関係機関へのつなぎ役や地域の見守り役として、地域福祉の向上のため、ご支援とご協力をお願いします。」と挨拶しました。

いわきFCが広野町を表敬訪問



↑ 表敬訪問に訪れたいわきFCの選手の皆さん

サッカー J2のいわきFCが12月1日（月）、シーズン終了に伴う表敬訪問のため、広野町役場を訪れました。表敬訪問には、いわきスポーツクラブの大倉代表と田村監督、選手およびスタッフ39名が出席し、今季の成績を報告しました。いわきFCはクラブ創設10周年、J2参入の3年目となる今季、14勝11分け12敗で9位という成績を収めました。町役場では職員らがいわきFCのユニフォーム姿で出迎え、「がんばれ! いわきFC」と書かれた横断幕を掲げて記念撮影を行いました。広野町はホームタウンとして、今後もいわきFCの活躍を応援していきます。

ふたば未来学園・(株)マルトとのスイーツ共同開發表敬訪問



↑ 表敬訪問に訪れた未来学園の生徒と(株)マルトの皆さん

ふたば未来学園と株式会社マルトによる、広野町産みかんを使用したスイーツの共同開発に係る表敬訪問が12月15日（月）、広野町役場で行われました。この取り組みは、ふたば未来学園高校2年生の室井郁さん、山本樹さん、室井珀さん、藤東佑和さん、根本大誠さんら5名が(株)マルトの協力の下、総合的な探求活動の一環として、広野町産みかんの魅力発信を目的にスイーツ開発を行ったものです。生徒たちは試行錯誤を重ねながら、新たに5種類のみかんスイーツを完成させました。12月16日（火）にはマルトSC平尼子店で販売会が行われました。

広野町暮市2025を開催



↑ 多くの来場者で賑わった暮市の様子

年末恒例の「暮市」が12月24日（水）、広野駅前商店通りで開催されました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、会場は正月飾りや地元野菜などを買い求める来場者で賑わいました。50年以上続く伝統行事、今年は「化石」にちなんだティラノサウルスの登場や、パークゴルフ体験、ひろばスタンプラリーなど、子ども向けイベントも充実していました。会場内で振舞われた温かいお汁粉や地元商店・出店の食べ物を手に笑顔で言葉を交わす光景は、広野町らしい一年の締めくくりとなりました。

Jヴィレッジハーフマラソン2025



↑ ハーフマラソンのスタートの様子

Jヴィレッジハーフマラソン2025が12月13日（土）、広野町と楡葉町の両町で開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、全国から1,436人のランナーが参加し、地元の方々の声援を受けながら太平洋を一望するロケーション最高の浜街道コースを駆け抜けました。大会ゲストとして、日本サッカー協会の宮本恒靖会長が参加し、スターターや小学生低学年の部に出走して大会を盛り上げました。会場のJヴィレッジ内には広野町・楡葉町による食の振る舞いブース「Jハーフ商店街」が催され、参加者は豚汁や焼き芋で冷えた体を温めていました。

町・県民税の申告

広野町役場庁舎での確定申告の受付は、令和8年2月16日（月）から3月16日（月）までとなりますので、申告に必要な書類をそろえ、期限内に申告するようにしましょう。

申告をしなければ、所得証明書等の交付ができなくなりますので、収入がない方も忘れずに申告をしてください。

問 広野町 町民税務課 ☎0240-27-4160

申告相談会場および受付期間

会場：広野町役場旧庁舎 1階 児童図書室

期間：令和8年2月16日（月）～3月16日（月）※土日祝を除く

時間：午前の部 午前9時～正午

（※受付 午前8時30分～午前11時30分）

午後の部 午後1時～午後4時

（※受付 午後1時～午後3時30分）

※混雑状況によっては、待ち時間も含め時間を要することが予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。

※確定申告の手続きは、避難先の最寄の税務署でも行うことができます。



申告が必要な方

- ☐ 事業所得（営業・農業）、不動産所得、雑所得（公的年金以外）、一時所得などがある方
 - ☐ 東京電力㈱から「就労不能損害の賠償」、「営業損害（営業・農業・不動産）の賠償」を受けた方
 - ☐ 給与所得者で、1年間の収入金額が2,000万円を超える方
 - ☐ 給与所得者で、2か所以上から給与の支払いを受けている方
 - ☐ 給与所得者で、年の途中で会社を退職し、就職先の会社で年末調整を受けなかった方
 - ☐ 年金所得者で、生命保険料控除や地震保険料控除など、各種控除の適用を受ける方
 - ☐ 雑損控除、医療費控除、寄附金控除や住宅借入金など特別控除（初年分のみ）などの適用を受ける方
 - ☐ 土地や建物などの資産を売却したことによる収入のあった方
 - ☐ 前年分以前からの損失（純損失・雑損失・譲渡損失）の繰越分を翌年分以降に持ち越す場合
- ※上記以外にも申告が必要になる、もしくは申告することによって所得税が還付になるケースもあります。

詳しくは、税務署へお問い合わせください。

忘れずに申告を

申告をしないと以下の手続きなどに必要な「所得証明書」などが交付できなくなりますので、収入がない方も忘れずに申告をしてください。

- | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 公営住宅の入居 | <input type="checkbox"/> 国民年金の免除申請 | <input type="checkbox"/> 奨学資金の申請 |
| <input type="checkbox"/> 保育所の入所 | <input type="checkbox"/> 介護保険料の算定 | |
| <input type="checkbox"/> 幼稚園の就園奨励費助成 | <input type="checkbox"/> 扶養の申請 | |

※国民健康保険者は、申告をしなければ高額療養費の自己負担限度額が上位所得者とみなされます。

※国保税の軽減該当世帯でも、申告しなければ国保税が軽減されません。（後期高齢者医療制度加入者も同様）

申告の際に必要なもの



①申告者本人名義の通帳など、還付金の振込先口座が分かるもの（還付申告の場合のみ）

②所得、控除の計算に必要な書類（主なものは下の表を参照）

区 分	必 要 書 類	備 考
給与所得のある方	給与所得の源泉徴収票	必ず原本を持参してください。 (コピー不可)
公的年金を受給している方	公的年金などの源泉徴収票	必ず原本を持参してください。 (コピー不可)
事業所得（営業・農業）のある方	収支計算書など（収入金額や必要経費の内訳が分かるもの）	東京電力㈱からの「営業損害の賠償」がある場合は、その明細書も持参してください。
不動産所得のある方		
配当所得、株式の譲渡所得の申告をする方	上場株式配当などの支払通知書、特定口座年間取引報告書など	—
東京電力㈱からの就労不能の補償のある方	就労不能明細書など	明細書を紛失した方は、事前に東京電力㈱から再発行を受けてください。
雑損控除を受ける方	災害などに関連してやむを得ない支出をした金額に係る領収書	—
医療費控除を受ける方	医療費の領収書	病院別、個人別にまとめて計算してきてください。
社会保険料控除を受ける方	支払額の証明書または領収書	給与所得者が会社の年末調整で控除の適用を受けた場合は不要です。
生命保険料控除を受ける方	支払額の証明書	
地震保険料控除を受ける方		
寄附金控除を受ける方	寄附金の受領証 など	寄附した団体から交付を受けたもの。
障害者控除を受ける方	障害者手帳 障害者控除対象者認定書	要支援の要介護認定を受けている方は、ある一定の要件を満たした場合、町の健康福祉課で障害者控除対象認定書の交付を受けることができます。
住宅借入金など特別控除を受ける方（初年分のみ）	・家屋、土地の登記事項証明書 ・請負契約書または売買契約書の写し ・住民票の写し ・住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書	長期優良住宅の特例を適用する場合は、・長期優良住宅建築等計画の認定証の写し・住宅用家屋証明書もしくはその写しまたは認定長期優良住宅建築証明書が必要です。
純損失、雑損失、譲渡損失について前年分以前からの繰越控除がある方	損失を申告した年分以降の申告書の控え	—

※上の表は、申告の際によくあるケースについて必要書類をまとめたものです。その他の所得、控除に係る必要書類など、詳細については税務署へお問い合わせください。

Information 総務課

自治体情報システムの標準化・共通化への対応について

令和8年3月から町が利用する基幹業務システムが自治体情報システムの標準化・共通化に対応します。

これにより、町が発行する通知や納付書等は、国が標準仕様書で定めるレイアウトに変更となるものがあります。

■自治体情報システムの標準化・共通化とは

自治体情報システムの標準化・共通化とは、自治体の住民サービスを担う基幹業務システムについて、国が定める標準仕様に準拠したシステム（標準準拠システム）へ移行する取組を指します。

本取組は「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」（令和3年9月1日施行）に基づき、全国の地方公共団体において実施されます。

標準準拠システムへ移行することにより、これまで各自治体で独自に決めていた帳票のレイアウトが、標準仕様で規定されるレイアウトに統一されます。

問 広野町 総務課 ☎0240-27-2111

Information 町民税務課

町が発行する文書の文字が標準化されます

行政事務標準文字の導入について

政府は、効率的な行政サービスを提供するため全国の自治体の主な業務で取扱うシステムの統一・標準化を進めており、自治体ごとにコンピューターで管理する文字を統一規格である「行政事務標準文字」に変更することで、すべての自治体で同じ文字を使用することが可能になりました。

その一環として、町の住民基本台帳システムで使用する文字についても令和8年3月から「行政事務標準文字」に変更することになりましたのでお知らせいたします。

これらにより、住民票の写しや各種証明書など、町が発行し皆様へお送りするお知らせなどに記載される名前や住所の文字の表記が、今までと違ったデザインになる場合があります。

具体的には部首の大きさ、曲げはねの違い、一部の長さの違いなどがあり、デザインの差（「字形」の違い）の範囲内で変わる場合がありますが、漢字の骨組み（「字体」の違い）は変わりません。

字体は同じだが、
字形（デザイン）が変わる例

硬 → 硬

文字構成要素の大きさの違い

雪 → 雪

文字構成要素内の画の長さの違い

湾 → 湾

文字構成要素内の曲げ止めと曲げ跳ねの違い

空 → 空

文字構成要素内の画と画の接触、非接触の違い

行政事務標準文字は、自治体が発行する証明書や印刷物、コンピューター処理などで使われるものであって、住民の方が同じ文字を使用しなければならないというものではありません。なお、戸籍では従来の文字を保持し続けます。

問 広野町 町民税務課 ☎0240-27-4160

広野町ホームページで情報を
いち早くお伝えします！

広野町から「お知らせ」や「まちの話題」、「イベント」などの情報をいち早くお伝えしています。ぜひご確認ください。



「広野町」を検索

自分たちの町は自分たちで守る

広野町消防団 団員募集

広野町婦人消防隊 隊員募集



活動内容や待遇などの詳細は

問 広野町 環境防災課 ☎0240-27-2114

国民健康保険税は2月2日が納期限です

国民健康保険税(7期)の納期限は、次のとおりです。

■納期限 令和8年2月2日(月)

■納付場所 ①あぶくま信用金庫 本・支店
②福島さくら農業協同組合 本・支店
③東邦銀行 本・支店
④いわき信用組合 本・支店
⑤ゆうちょ銀行
⑥福島銀行 本・支店
⑦大東銀行 本・支店

■口座振替日

⑧広野町役場 出納室
⑨コンビニエンスストア

あぶくま信用金庫

令和8年2月2日(月)

その他の金融機関

令和8年1月29日(木)

※口座振替については、振替日前に口座残高のご確認をお願いします。

問 広野町 町民税務課 ☎0240-27-4160

令和8年1月から小型充電式電池の拠点回収をはじめます

スマートフォンやモバイルバッテリーのような充電することで何度も使用できる製品には、リチウムイオン電池等の小型充電式電池が使用されています。

近年、小型充電式電池が原因でごみ収集車・処理施設での火災事故が全国的に多発しております。

火災事故を防ぐため、**令和8年1月から**各町村役場および双葉地方会館で回収ボックスを設置しての回収を開始します。

ごみステーションには出さず、絶縁をしてから上記の方法で排出をお願いいたします。

※南部衛生センター・北部衛生センターでも回収をします。他のごみとは分けて、十分にお気を付けてお持ちください。












※電池が取り外せない製品はそのまま入れてください。

※膨張・破損しているものはペール缶に入れてください。

※乾電池・ボタン型電池・コイン型電池・事業活動に伴い発生する電池は、回収ボックスには入れられません。

※乾電池は、指定ごみ袋には入れずにレジ袋等に入れ、「電池」などと明記し、燃えないごみの日にごみステーションへ。ボタン型・コイン型電池は販売店のリサイクル回収へ。

皆様のご協力をお願いいたします。

回収対象製品の一例			
			
スマートフォン	加熱式たばこ	モバイルバッテリー	電気シェーバー
			
電動歯ブラシ	ハンディファン	ワイヤレスイヤホン	ゲーム機 など
回収ボックスに入れられる電池(このマークが目印です。)			
			※マークが無い場合でも、左記3種類の電池および使用製品は回収します。
リチウムイオン電池	ニカド電池	ニッケル水素電池	

問 双葉地方広域市町村圏組合 事務局環境福祉課 ☎0240-22-3333

南部衛生センター ☎0240-25-4609 北部衛生センター ☎0240-35-5454

Information 双葉地方広域市町村圏組合

令和8年4月1日からし尿汲取りと浄化槽清掃の料金が変わります

し尿の汲取りと浄化槽の清掃料金は、平成12年度より現行の料金となっておりますが、処理コストの増加に伴い、令和8年4月1日から下表のとおり変更になります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

し尿汲取料金

旧料金
2,050円/180ℓ (税込)

※以降、18ℓごとに205円を加算



新料金
2,250円/180ℓ (税込)

※以降、18ℓごとに225円を加算

浄化槽清掃料金

区 分	浄化槽規模	旧料金
単独浄化槽		16,900円
合併浄化槽	5人槽	15,570円
	6人槽	13,900円
	7人槽	11,950円
	8人槽	10,820円
	9人槽	9,970円
	10人槽	9,320円
	11人槽	9,020円

※料金10円未満の端数があるときは切り捨て



区 分	浄化槽規模	新料金
単独浄化槽	全 種	18,590円
合併浄化槽	全 種	12,500円



汲取り・浄化槽清掃のお問合せ先

業者名	電話番号	担当地区
公揚環境事業有限会社 櫛葉事業所	0240-25-5135	広野町・櫛葉町・川内村
株式会社 協和エムザー	024-963-0346	富岡町・大熊町・双葉町
有限会社 阿部衛生社	0240-34-2650	浪江町・葛尾村

問 双葉地方広域市町村圏組合 双葉環境センター ☎0240-22-3330
事務局環境福祉課 ☎0240-22-3333

Information 双葉地方広域市町村圏組合

令和8年度4月から指定ごみ袋が変わります！

変更となる点

- 資源ごみ用の袋を変更し、資源ごみ(大)・資源ごみ(小)の2種類となります。
・販売価格 資源ごみ(大)10枚250円、資源ごみ(小)10枚150円
※1つの袋に入れられるのは、資源ごみ1種類のみです。
きちんと分別をして、収集日にごみステーションに出してください。
- 袋の横にマチが付くようになります。
- 地球環境に配慮し、バイオマスプラスチックを使用します。
- 英語表記の追加など、袋のデザインも変わります。

資源ごみ用ごみ袋の使い方（ビン類を捨てる場合の例）



- ①ビン類に印をつける。
ごみ袋を種類ごとに使用するため□に✓
- ②ビン類のみを入れる。
- ③ビン類の日にごみステーションに出す。
- ④カン類・ペットボトル・プラスチック製容器包装も同様の捨て方となります。

※デザインは変更となる場合があります。

■現在のごみ袋は令和8年4月以降も使用できます。

問 双葉地方広域市町村圏組合 事務局環境福祉課
廃棄物対策係 ☎0240-22-3333
南部衛生センター ☎0240-25-4609
北部衛生センター ☎0240-35-5454

相馬税務署からのお知らせ

1 スマホとマイナンバーカードで、ご自宅からe-Tax!

すでに約4人中3人がe-Taxで申告していますので、是非ご利用ください

■ご自宅からのe-Taxは、メリットがたくさん

- ・ご自宅から24時間利用できます（メンテナンス時間を除きます）
- ・受信通知からいつでも確定申告の内容が確認できます
- ・添付書類の提出が不要となります（一部の書類を除きます）
- ・3週間程度で還付になります（書面提出の場合は1か月～1か月半程度で還付）

■e-Taxに必要なもの

- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバーカード読取対応のスマートフォン
- ・マイナンバーカードのパスワード2つ

①利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）

②署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）

確定申告書等作成コーナー



動画で見る確定申告



■申告に困ったときは

確定申告書等作成コーナーの操作方法などを動画でご案内しています

2 確定申告はマイナポータル連携をご利用ください

医療費やふるさと納税などの情報を申告書に自動入力することができ、申告書をスムーズに作成できます

マイナポータル連携



3 令和7年分の所得税等の確定申告書作成会場について

令和7年分の所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税並びに贈与税の確定申告期における申告書作成会場は、次のとおり開設予定です

■開設場所 相馬市振興ビル6階

相馬市中村字塚ノ町65-16

■開設期間 令和8年2月16日(月)～3月16日(月)

《土、日、祝日を除く》

■開設時間 午前9時～午後4時

※1 スマホ（またはパソコン）とマイナンバーカードを利用して、自宅からe-Taxで24時間申告することができますので、是非ご利用ください

※2 申告書作成会場での相談を希望される方は、LINEによる事前予約をお願いします。

当日の相談受付は、相談枠に限りがありますので、事前予約をお願いします

なお、LINEによる事前予約は、LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントのお友だち追加が必要です

※3 申告書作成会場では、スマホとマイナンバーカードを使用し、ご自身で申告書を作成、e-Taxにより送信（提出）していただきますので、スマホとマイナンバーカードをお持ちの方は必ずご持参ください

マイナンバーカードに設定した2種類のパスワード（注）のほか、マイナンバーカードの電子証明書の有効期限が過ぎていないかを来場前に必ずご確認くださいますようお願いします

また、電子証明書の有効期限が過ぎた場合、e-Tax等がご利用できません。確定申告期は、電子証明書の更新窓口（市区町村）が混雑することもありますので、お早めに更新手続きをお願いいたします

（注）利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）、署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）

パスワードが不明な場合またはロックされた場合、市町村の窓口またはコンビニ等で初期化が可能です

※4 申告書を作成済みで提出のみの方は、郵送による提出または相馬市振興ビル正面入口横の相馬税務署文書収受箱へお入れください

問 相馬税務署 個人課税第一部門

☎0244-36-3111（代表）

（音声案内で「2番」を押してください）

広報紙・ホームページ
広告募集

■広報紙 1枠 / 5000円～

■HP 1カ月 / 5000円

※連続掲載の場合は
さらにお安くします。

掲載したい月の【前月上旬】までに、総務課 政策広報係（☎0240-27-2111）に申し込んでください。

Information 健康福祉課

広野町国民健康保険被保険者の皆様へ

あなたの生活習慣病の発症リスクを予測・評価してみませんか？

広野町国民健康保険では、被保険者（加入者）ご自身の健康状態の把握による健康意識の醸成と生活習慣病発症予防・早期発見を目的として、右記の要件に該当する希望者を対象に今年度実施した特定健康診査の結果を活用した「生活習慣病発症リスク予測・評価」を行い、その結果通知を無料で受け取れる事業を行います。予測・評価の結果はご自宅に郵送します。（結果通知は1回です。）

本事業を利用することができる方には個別郵送にてご案内しますので、この機会にぜひご利用ください。

■事業概要 特定健康診査の結果をもとに「あなたの今後5年間の生活習慣病発症リスク（あなたがどのくらい生活習慣病になりやすいか）」を科学的に分析・予測し、評価結果を郵送により通知することができます。

■対象者要件 ((1)と(2)の両方に該当する方のみとさせていただきます。)

(1)広野町国民健康保険被保険者であって、令和7年度特定健康診査を受診した40歳以上の方

(2)(1)に該当する方であって、本事業を希望する方

■利用者負担金 無料で受けることができます。

問 広野町 健康福祉課 ☎0240-27-2113

Information 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力機構 福島廃炉安全工学研究所 成果報告会のご案内

原子力機構は、福島廃炉安全工学研究所における福島第一原子力発電所の廃炉および福島県内の環境回復に向けた研究開発の活動で得られた成果について、以下のとおり報告会を開催いたします。

■開催日時 令和8年2月6日（金）
午後1時30分～午後4時30分（予定）

■開催場所 CREVAおおくま

■開催方式 ハイブリッド開催
（ご来場およびオンライン）※入場無料

■申込方法 QRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力後、お申し込みください。



問 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
福島廃炉安全工学研究所 運営管理部 総務課
☎0246-35-7650 FAX 0246-24-4031
E-mail : fukushima-hokokukai@jaea.go.jp

Information 福島広域雇用促進支援協議会

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」

福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

行くしかない!!
働きたいネットのパートのしごと相談会

【参加無料・履歴書不要・服装自由】

働ける時間の中で仕事を見つけませんか？パート！副業！短時間！

★雇用保険受給者の方へ

本説明会は「求職活動実績」になります。参加証明書を発行します。

■日時 1月22日(木)午後1時30分～午後3時
■会場 みんなの交流館 ならはCANvas
(双葉郡楡葉町大字北田字中満260)

■参加企業 相双地域などの企業7社（企業の詳細はホームページをご覧ください）

■参加方法 電話、ホームページから予約
または当日参加
☎024-524-2121
入場は予約の方を優先します。予約がおすすめです。詳細はホームページをご覧ください。



働きたいネットの就職応援マルシェ
【出張求職者カフェ】

【参加無料・予約不要】

ハローワーク富岡に求職者カフェがやってきます！就職活動に役立つ支援が無料で受けられます。是非お越しください。

■日時 1月21日(水) 午前9時～正午

■場所 ハローワーク富岡 2階会議室

■支援メニュー

- ・証明写真撮影 ※撮影希望の方はスーツなどの着用がおすすめ！貸出用ジャケット有
- ・応募書類作成 ・面接対策
- ・適職診断 など



問 福島広域雇用促進支援協議会 広野窓口
(広野町役場産業振興課内)

☎0240-23-5586

FAX 0240-23-5587

働きたいネット

検索



小児インフルエンザ予防接種助成のご案内

町では下記の方を対象にインフルエンザ予防接種費用の助成をしますのでお知らせいたします。

■接種対象者

接種日当日に広野町に住民登録がある方

■接種期間

令和7年10月1日（水）～令和8年2月28日（土）

■接種回数

接種日に13歳～中学3年生以下の方 1回

接種日に生後6か月～13歳未満の方 2回

■助成金額 1回 3,000円を上限とします。

■助成申請の方法

下記を持参し、役場こども家庭課窓口で申請をしてください。

①申請書（こども家庭課窓口またはホームページに掲載しています）

②領収書の原本（氏名、予防接種の種類、接種年月日記載のもの）

※紛失した場合は接種した医療機関にご相談ください。

領収書がない場合、助成できませんのでご了承ください。

③インフルエンザ予防接種を受けたことが確認できるもの（母子健康手帳の写しなど）

④振込先口座のわかるもの

■申請期限 令和8年3月31日（火）

■申請窓口・問い合わせ先

広野町 こども家庭課 ☎0240-27-2115

※郵送での申請も可能です。ホームページをご覧ください。



高齢者予防接種はお済みですか？

町では次のとおりインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症ワクチン予防接種の費用の一部を公費負担しています。

■対象者

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

■接種期間 令和8年1月31日（土）まで

■自己負担 インフルエンザ 1,500円
コロナウイルス 4,700円

■接種回数 それぞれ1回

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040

令和7年度「県民健康調査」健康診査のご案内

福島県と福島県立医科大学では、県民の皆さまの健康を見守り、将来にわたる健康増進につなげていくため、「県民健康調査」健康診査を実施しています。

このうち、16歳以上の方を対象とした県内の集団・個別健診を令和8年1月から3月まで実施しています。

対象の方には、受診のご案内を令和7年11月に発送しています。特定健診等では通常行われない項目の検査も実施でき、ご自身の健康状態を把握する貴重な機会ですので、ぜひこの機会をご活用ください。健診費用は無料です。

■対象者

- ・平成23年3月11日から平成24年4月1日までに、避難区域などに指定された市町村などに住民登録していた方
- ・令和7年4月1日時点で避難区域などに住民登録していた方

左記のいずれかに該当する方で、令和7年4月1日現在16歳以上かつ県内在住の方。

※本年度、すでに対象市町村の特定健康診査・総合健診にて県民健康調査の追加項目を受診された方は、今回の健診の対象外となります。

※県外にお住まいの方には県外健診のご案内をお送りしております。県内で受診を希望される場合は、以下のお問合せ先までご連絡ください。

■受診方法

県内協力医療機関での個別健診、または県内公共施設などでの集団健診のいずれかを選択して受診できます。

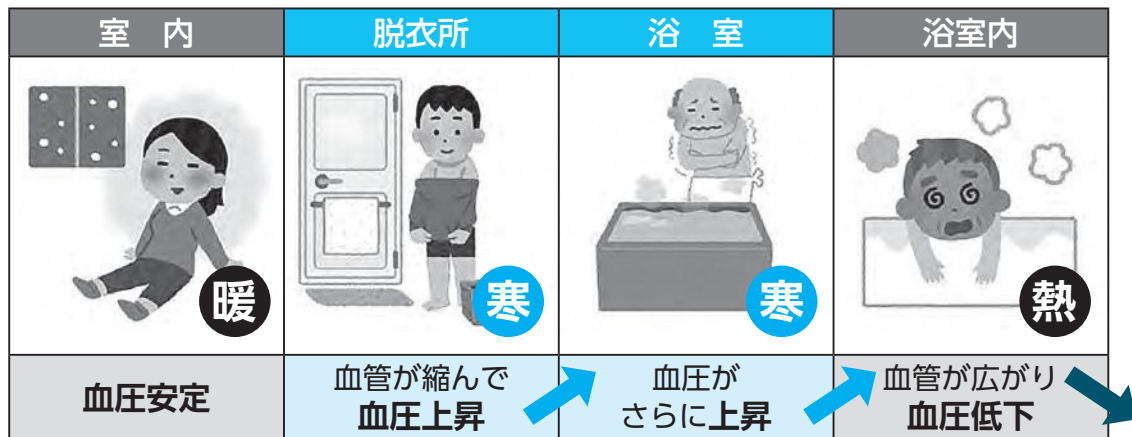
問 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130

（年末年始を除く平日午前9時～午後5時）

✉kenkan@fmu.ac.jp

冬場のお風呂は危険です！ ヒートショックに気を付けましょう

ヒートショックとは…家の中の急激な温度差により血圧が大きく変動することで、体に負担がかかる現象のことをいいます。



冬のヒートショックを防ぐ6つの対策

- (1) 入浴前に脱衣所やお風呂を暖めましょう。
- (2) 湯温は41度以下、湯に浸かる時間は10分までを目安にしましょう。
- (3) 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
- (4) アルコールが抜けるまで、また、食後すぐの入浴は控えましょう。
- (5) 精神安定剤、睡眠薬などの服薬後の入浴は危険ですので注意しましょう。
- (6) 入浴する前に同居者に声をかけ、同居者は、いつもより入浴時間が長いときには入浴者に声をかけましょう。

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040

救急電話相談窓口のご案内

「すぐに病院に行った方がよいか」や「救急車を呼ぶべきか」悩んだり、ためらう時に、専門的な相談ができます。

■福島県救急電話相談（#7119）をご利用ください。

■15歳未満の方で夜間急に具合が悪くなったときは、福島県こども救急電話相談（#8000）をご利用ください。

#7119



#8000

365日24時間、いつでも
症状に応じた専門的な
相談ができます。



相談時間は
午後6時～翌朝8時まで
となります。



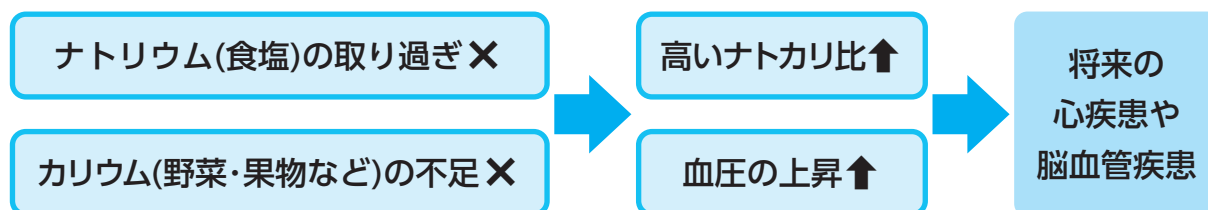
ナトカリ比とは？

～ナトリウム(食塩)とカリウム(野菜・果物)のバランスが大事です!～

今まで高血圧などの食事では「減塩」が注目されてきましたが、最近はナトリウム(塩分)の排出を助けるカリウム(野菜・果物)という成分も注目されています。

「ナトカリ比」とは、ナトリウムとカリウムのバランスのことです。

ナトリウムの取り過ぎとカリウムの不足は、血圧を上昇させ、心臓病や脳血管疾患を引き起こします。



※腎臓病のある方は、カリウムの摂取量に注意が必要です。主治医の指示に従ってください。

～高血圧を予防しよう～

カゴメとベジアップ教室を開催しました

10月21日と12月2日の2日間、保健センターでは野菜ジュースで有名なカゴメと高血圧予防についての講話や調理実習を実施しました。今回参加者の方には、どれくらい野菜を摂っているかわかる「ベジチェック測定」と、尿で分かる「ナトカリ比測定」を実施してもらいました。

18名の方が参加し、「減塩には気を付けていましたが、これからは野菜を摂るようにしようと思いました。」などの声が聞かれました。ベジチェック測定でも、2回目の平均値が改善しており、参加者全員が意識して野菜を摂取するようになりました。

調理実習では、カゴメの管理栄養士の方が美味しく簡単にできる野菜料理をみんなで調理し、試食しました。作ったメニューについては、23ページをご覧ください。





広野町では健康づくりプログラムの1つとして、「マイトレ」を応援しています。

「マイトレ」とは…「マイペース」で「毎日」取り組める、ストレッチやウォーキングなどのトレーニングのこと。広野町民の「マイトレ」を紹介します。

マイトレの達人 Mさん 60歳代 女性

◆ わたしのマイトレは…

ウォーキングです。1日2回、1回約30分3500歩、歩くようにしています。ずっとスピードを意識して早く歩くのは難しいため、筋肉に負荷をかけるために階段の上り下りもしています。

◆ きっかけは…？ (いつから)

4年前の骨粗しょう症検診で、軽度異常という結果がでたことがきっかけです。また、おやつを食べるためにも運動しないといけないと思って始めました。



◆ 頻度は…

雨の日や風が強い日以外、毎日です。

◆ どんな効果がありましたか？

おやつを食べても、体重が維持できています。

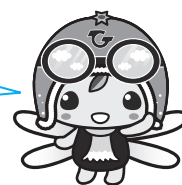
◆ 続けられるポイントは？

お互いの予定を調整して、二人で1日2回は行くと決めているところです。

★効果を高めるポイント★

- 「早歩き」を取り入れる
 - 分割でもOK：10分×3回など、短時間でも分割して歩けば、効果は期待できます。
 - 姿勢を意識する：背筋を伸ばし、肘を軽く曲げてリズムカルに腕を振るのがポイントです。
 - 継続が1番大事：「楽しい」「気持ちいい」と感じる範囲で、習慣にすることが大切です。
- 体に痛みを感じている方は無理せず、主治医に相談しながら、マイトレをしてください。

ウォーキング時間は、成人なら1日60分以上（8000歩程度）、
高齢者は1日40分以上（6000歩程度）が目安です。



トレーニングルーム利用のご案内

保健センターでは、以下のとおりトレーニングルームを開放しています。
体力づくりや運動不足の解消などにぜひご利用ください。

★時 間 平日の午前9時～午後5時（※祝日を除く）

なお、火曜日と木曜日のみ午後8時まで利用可

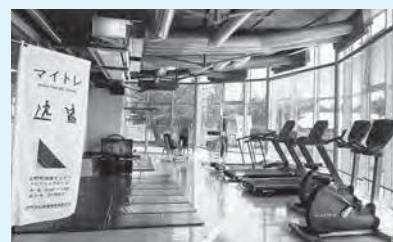
★対 象 広野町民の方 中学生以下は大人の同伴が必要です

★料 金 無料

★持ち物 室内運動靴、タオル、水分など（センター内に自動販売機はありません）

★注 意 ・トレーニングルーム内では、水分補給以外の飲食は禁止です。
・運動できる服装でお越しください。・ご利用の際は窓口で声をかけてください。
・指導者や付添はいません。正しく使用し、ケガや事故がないようにご注意ください。

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040





程よく塩分を減らして 野菜摂取を！

今月はベジアップ教室で作った、カゴメの管理栄養士おすすめのレシピを紹介します。

シーフードミックスで簡単！トマトパッツア

● 材料（2人分）

シーフードミックス（冷凍）…100g トマトソース295g…1缶
にんじん…1/3本（60g） じゃがいも…1個（110g）
白ワイン…大さじ1 塩…少々 黒こしょう…少々
イタリアンパセリ（みじん切り）…少々

● 作り方

- ① にんじんとじゃがいもは1cm角に切る。
- ② フライパンにトマトソースを入れ、白ワイン、塩、①の野菜、シーフードミックス（冷凍のまま使用できます）を加え、蓋をして蒸し煮にする。
- ③ 黒こしょう、イタリアンパセリを散らす。

毎月17日は「減塩の日」

毎月19日は「食育の日」



トマトとブロッコリーのケチャマヨサラダ

● 材料（2～3人分）

ブロッコリー…1株（150g） ミニトマト…6個 ツナ缶…小1缶
【ケチャマヨ】 トマトケチャップ…大さじ2 マヨネーズ…大さじ2

● 作り方

- ① ブロッコリーは子房に分け、ゆでておく。トマトはくし切りにする。
- ② ボウルにトマトケチャップとマヨネーズを入れ、よく混ぜ合わせ【ケチャマヨ】を作る。①とツナを入れ、全体を和えたら出来上がり。

（1人分） エネルギー 340kcal
食塩相当量 1.8g
野菜相当量 160g

広野文芸欄

季節を詠む 時流を読む

広野町俳句会 猪狩行々子選



冬晴やデフサッカーに手話の花

令子

着膨れを笑う妻あり鏡あり

遠藤 恵美子

一人居の余白の時間大根煮る

半世紀寄り添ふ夫の冬帽子

浅川 幸子

青菜洗ふ指先赤し冬の水

足浴の母の笑顔や冬うらら

郁 子

枯菊のうつすら残る夕日色

読みさしの本に葉や日向ぼこ

遠藤 健太郎

山茶花や指切をして子ら別る

千支は午強く縊りたる注連飾る

塩 史子

夫告げる今年の米も一等米

石地藏の緋衣褪せて冬来る

暁 月

介護士の添えるひとこと冬薔薇

室の花今日も元気にスクワット

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676



としょしつだより

新年のごあいさつ
図書館からのお知らせ

新年あけましておめでとうございませう。皆さまには、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は図書館をご利用いただき、誠にありがとうございました。本年も地域の皆さまにとって、より親しみやすく、学びや癒しの場となるよう、職員一同努めてまいります。寒さが一段と増す季節は、静かに読書を楽しむのに最適な時期です。図書館では、新年の目標に役立つ実用書、心を温める物語、家族で楽しめる絵本など、多彩な資料をご用意しております。どうぞお気軽にお立ち寄りいただき、豊かな読書の時間をお過ごしください。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

◆1月新刊図書

一般書 未定
児童書 未定

1月の新着図書の展開は1月21日(水)を予定しております。
※到着状況により遅れがでる場合がございます。予めご了承ください。

図書室休室日のお知らせ

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31							

は休室日
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

◆一般図書

大谷のバットはいくら？ 著・熊崎敬
『大谷のバットはいくら？』は、スポーツ選手を支える「道具」に焦点を当てた一冊です。
大谷翔平のバットをはじめ、スケート靴、やりなど、多様な競技用具の価格や背景製作に関わる人々の物語を丁寧に紹介。
華やかな舞台の裏側で活躍する「縁の下の力持ち」たちの仕事ぶりが浮かび上がります。
スポーツの見方が変わる、新たな発見に満ちたノンフィクションです。
中高生から大人まで、広くおすすめできる一冊です。



◆児童図書

せいらサウナぽかぽかや
作・絵・たにむらのりあき
心あたたまる秋冬にぴったりの絵本『せいらサウナぽかぽかや』。
せいらに入った肉まんやシウマイたちが、まるでサウナであたためられてふっくらと変わっていく——そんなユーモラスで温かい物語です。
湯気が立ちのぼる挿絵や、食べものたちの愛らしい表情が魅力。
子どもはもちろん、大人もほっと和むひとときを味わえます。家族みんなで読み終えたあとも「あたたまり」が残る一冊です。



1月の企画展示

◆一般 【2026年1月4日～】

人生を整える、わたしを整える
—新しい年のはじまりに

新しい年の始まりに、自分の生活や心を見つめ直し、前向きな一歩を踏み出すきっかけとなる本を紹介する企画展示です。

◆児童図書 【2026年1月4日～】

あたらしい年、あたらしいきもち

—しんねんに よみたい えほんたち

新年を迎えた子どもたちが、気持ちを整えたり、新たな一歩を踏み出したるきっかけになる絵本を紹介する企画展示です。

本の購入リクエスト・リサイクルについて

図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。

寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。

詳しくはスタッフまでお尋ねください。

11月の貸出ランキング

- 1位 マスカレード・ライフ／東野圭吾
- 2位 脳脳と生きる／中野信子
- 3位 新・教場／長岡弘樹
- 4位 陽炎ノ辻／佐伯泰英
- 5位 検事の死命／柚月裕子

ALT/ハイスティの

英語であれこれ

第29回



Christy



Happy New Year!

New Year's Day is an important celebration day in many countries around the world. In both Japan and the Philippines, families celebrate together, but the traditions are a little different. Let's take a look! 🧐

In Japan, I noticed that New Year is calm and peaceful. I heard that families clean their homes to welcome good fortune. I saw people visit a shrine on January 1st and learned that it is called "hatsumōde," a prayer for good health, success, happiness, and more in the coming year. I tried it last year with my friends and I plan to do it in 2026, too.

In the Philippines, New Year is loud, colorful, and full of energy. Families and neighbors celebrate with big parties. At midnight, people make noise with fireworks, horns, and music to drive away bad luck. Many families prepare 12 round fruits for good fortune. Homes open their windows and doors to welcome luck. There is plenty of food, singing, and dancing. Everyone greets each other with "Manigong Bagong Taon!" (Tagalog) or "Malipayong Bag-ong Tuig!" (Bisaya) which means Happy New Year!

No matter how people celebrate, New Year is a chance to begin again. It is a time to be thankful, to make plans for the future, and to share joy with others. I hope that year 2026 brings health, happiness, and peace to everyone. 😊

あけましておめでとうございます!

元旦は世界中の多くの国々で大切な祝日です。

日本とフィリピン、どちらも家族で祝いますが、習わしは少々異なります。

それでは見ていきましょう!

日本では、新年は穏やかで平和だと感じました。

家族は幸運を招くために家を掃除すると聞きました。

人々が元旦に神社を参拝するのを見、これが「初詣」と呼ばれるもので、新年の健康や成功、幸福などを祈願するものであることを知りました。

昨年は友人と一緒に初詣を体験しましたが、2026年もそうするつもりです。

フィリピンでは、新年は騒がしく、カラフルで活気に溢れています。

家族や近所の人々が盛大なパーティーで祝います。

深夜には、花火やクラクション、それに音楽の騒音で厄払いをします。

多くの家庭では幸運を招く、12種類の丸い果物を用意します。家々は窓や扉を開けて幸運を迎え入れます。

ご馳走や歌、踊りが溢れ、「明けましておめでとうございます!」の意味の「マニゴン・バゴン・タオン!」(タガログ語)や「マリパヨン・バゴン・トゥイグ!」(ビスヤ語)という言葉で皆が挨拶を交わします。

新年の祝い方は様々ですが、新年は新たに始める機会です。

新年は、感謝の気持ちを表したり、将来の計画を立てたり、共に喜びを分かちあったりする時です。

2026年は、皆様が健康で、幸福で、そして平和でありますように願っています。

広野で見つける暮らしのカタチ 広野暮らし相談窓口「りんくひろの」



レポート 広野町「地域応援サポーター」交流会開催しました

11月30日（日）、広野町の魅力あふれる二ツ沼総合公園を会場に、「地域応援サポーター」交流会を開催しました。本交流会は、6月の説明会、9月の交流ワークショップに続く取り組みで、当日は17名の皆さまにご参加いただきました。パークゴルフ体験や公園散策、クリーン作戦、そして懇親会（昼食）を通じて、サポーターの皆さまと町民および移住された方々が親睦を深める機会となりました。今後も「地域応援サポーター」の皆さまと協力し、広野町に移住を検討されている方が安心してお越しいただける環境づくりを進めてまいります。

パークゴルフ体験



クリーン作戦



公園散策
（風車の前で集合写真）



懇親会（昼食）



地域おこし 協力隊 ひろの日記



こんにちは！広野町地域おこし協力隊の石田です。
12月は、子どもたちのみかん狩りに参加しました！
こども園に通う女の子は、「みかんちゃんこっち来て！」と手をつないでみかんの木へ連れて行ってくれました。「みかんちゃん見て見て！」とソフトボールくらいの大きなみかんを採ってきた男の子や、「このみかん甘酸っぱいよ！」と一房分けてくれた女の子もいました。
みんな私のことを覚えて受け入れてくれて心が温まりました。また1年後、みんなの元気な笑顔が見られることを楽しみにしています！



みかん狩りを楽しむ子どもたち

問 広野暮らし相談窓口「りんくひろの」 ☎0240-27-1251

花いっぱい運動を開催しました

11月7日(金)、ニツ沼総合公園内で「花いっぱい運動」が行われ、公園内の南駐車場とふるさと広野館駐車場の2カ所に花を植えました。「花いっぱい運動」は年に2回、春と秋に行われています。春の花いっぱい運動は町民の皆さんにも参加いただきながら大規模で行っていますが、秋の花いっぱい運動は例年、関係者のみで行っています。当日は町職員・東京電力(株)社員・JERA広野火力発電所社員の皆さんに参加いただき、駐車場の花壇に色とりどりのパンジーを植えました。今後も公園内の環境美化に取り組んでいきます。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



チーム対抗パークゴルフ大会を開催しました

11月23日(日)、広野町ニツ沼総合公園パークゴルフ場において「第10回ニツ沼総合公園杯チーム対抗戦パークゴルフ大会」を開催しました。

本大会のルールは、4人でチームを組んでの出場です。この4人の中に、最低1人は女性を含むことが必須となります。実際にラウンドする際には、別のチームの人とプレーします。この4人の合計スコアが少ないチームが優勝です。普段の大会と違い、チームに貢献するため、チームに迷惑をかけないために、出場選手は皆さん真剣です。

今回の広野町民勢は、塩能武さん・坂本久雄さん・塩史子さん・殿岡良子さんのチーム「青空」が、合計スコア477(1人平均119.25)で準優勝、鈴木洋四雄さん・鈴木保次さん・鈴木法子さん・松本シャウ子さんのチーム「なかよしA」が、合計スコア495(1人平均123.75)で第5位に入賞しました。

入賞者の皆さん、おめでとうございます！そしてご出場いただいた皆さん、お疲れ様でした！



オープン記念受賞者の皆さん



公式サイト



公式インスタ

「林野火災 注意報」「林野火災 警報」の運用が開始されます!

令和7年2月に発生した岩手県大船渡市の大規模林野火災を受けて、令和8年1月1日から林野火災の予防を目的に、火災予防条例が改正されます。

今回の林野火災が起きた時、2月としては過去60年間で最も降水量が少なく、「乾燥注意報」が発表され、出火日の最大風速が8.3m/sで、「強風注意報」も発表されていました。



「林野火災注意報」 とは？

林野火災の予防上、注意を要する気象状況になった際、注意報が発令された町村は「火の使用の制限」について、従うよう努めることとなります。

【発令基準】

12月から5月の期間において、以下の①または②のいずれかの条件に該当する場合

- ①前**3日間**の合計降水量が**1mm**以下 かつ 前**30日間**の合計降水量が**30mm**以下
- ②前**3日間**の合計降水量が**1mm**以下 かつ **乾燥注意報**が発表

※当日に降水が見込まれる場合や積雪がある場合は、発令しないこともあります。

「林野火災警報」 とは？

林野火災の予防上、危険な気象状況になった際、警報が発令された町村は「火の使用の制限」について、従うこととなります。

【発令基準】

12月から5月の期間において、**林野火災注意報の発令基準に加え、強風注意報**が発表された場合

「火の使用の制限」 とは？

- ①山林、原野等において火入れをしないこと。
- ②煙火（花火等）を使用しないこと。
- ③屋外において火遊びまたはたき火をしないこと。
- ④屋外においては、引火性または爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙をしないこと。
- ⑤山林、原野等の場所で、喫煙をしないこと。
- ⑥残火（たばこの吸殻を含む。）、取灰または火粉を始末すること。

「火の使用の制限」 に従わなかった場合は？

「**林野火災注意報**」は、罰則が伴わない努力義務となります。

「**林野火災警報**」は、火の使用の制限に違反した者に対し、30万円以下の罰金または拘留に処することが消防法で定められています。（消防法第22条第4項・消防法第44条第18号）

「林野火災注意報・警報」 発令時の住民周知方法は？

消防車両での巡回広報や町村の防災無線広報、双葉消防および町村HP等を活用して住民に周知します。

問い合わせ

双葉消防本部 消防課予防係 ☎0240-25-8523



水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 測定機関 福島県食肉衛生検査所
- 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
- 検査頻度 週3回
- 測定方法 水道水などの放射能測定マニュアル（厚生労働省）
- 採水年月日 2025年11月2日、4日、6日、9日、11日、13日、16日、18日、20日、23日、25日、27日、30日

採水場所	水 源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小滝平浄水場	大船水源（表流水）	不検出	不検出	不検出
小山浄水場	木戸川（ダム放流水）	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、11月30日時点で放射性物質は不検出です。※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値（1Bq/kg）未満であることを示しています。※現在、広野町内の水道水は、小滝平浄水場および小山浄水場より給水しています。
 ※検査機器の不具合のため、福島県食肉衛生検査所にて週3回の検査となっております。
 詳細については企業団ホームページをご確認ください。

【参考】検査日現在の目標値

（単位:Bq/kg）※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、国の規制の対象から除外されました。

食品衛生法の規定に基づく 新たな基準による目標値	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
	—	10	

水道修理当番表

指定給水工事業者名	年月	令和8年1月	令和8年2月
北陽管工(有) ☎0240-27-3419		2日、25日～31日	8日～14日
(有)吉田鉄工所 ☎0240-27-3241		4日～10日	15日～21日
(有)山忠設備工業 ☎0240-27-3311		11日～17日	22日～28日
草野建設(株) ☎0240-25-3121		1日、18日～24日	
(有)吉田設備 ☎090-3982-3422		3日	1日～7日

問 双葉地方水道企業団

〒979-0515 福島県双葉郡楢葉町大字上小滝字小山6-2
 ☎0240-25-5315（代表） ☎0240-25-5385
 E-mail : soumu@f-mizu.jp

広野町内ごみ収集カレンダー

1 January						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 可燃	6 ペット	7 不燃	8 可燃	9	10
11	12 可燃	13 ペット	14 カン	15 可燃	16	17
18	19 可燃	20 ペット	21 ビン	22 可燃	23	24
25	26 可燃	27 ペット	28	29 可燃	30	31

2 February						
日	月	火	水	木	金	土
1	2 可燃	3 ペット	4 不燃	5 可燃	6	7
8	9 可燃	10 ペット	11 カン	12 可燃	13	14
15	16 可燃	17 ペット	18 ビン	19 可燃	20	21
22	23 可燃	24 ペット	25	26 可燃	27	28

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ごみ袋に分別して、収集日当日に自宅近くのごみステーションボックス内に出してください。



広野小学校

園小中連携授業公開で指導力向上



↑ 真剣に学ぶ子どもたちと授業研究する教職員

11月21日(金)、広野小学校において「園小中連携授業公開」を開催しました。2年生、4年生の算数科の授業には、こども園、中学校の先生方や教育委員会の皆様が参観し、真剣に学ぶ子どもたちの姿を共有しました。事後研究会では、授業内容や指導方法について活発な意見交換を実施。さらに、広野町教育委員会 今泉指導主事より、学力調査の成果と課題についてご講演をいただきました。今回の研修を通し、教員の指導力向上を図り、広野町全体で子どもたちの学力向上につなげていきます。

広野中学校

双葉郡の未来を語る、ふるさと創造学サミット



↑ ふるさと創造学サミットで堂々と発表する生徒たち

11月29日(金)、広野中学校の生徒たちが、ふたば未来学園で開催された「第12回双葉郡ふるさと創造学サミット」に参加しました。この活動は、双葉郡の未来を自分たちで考え、創造していく力を育むことを目的としています。生徒たちは日頃の学習成果を発表し、堂々とした姿を見せてくれました。今回は発表だけでなく、他校の児童・生徒との交流の機会が多く設けられたことが特徴です。広野町の生徒たちは、様々な地域や学校の仲間たちと意見を交換し合い、双葉郡の未来について深く考える、貴重な経験をすることができました。

広野こども園

上手に踊れたよ♪



↑ 可愛い衣装で演技を披露する園児たち

12月6日(土)に発表会に開催し、0歳児から5歳児の園児が素敵な衣装を装い、お遊戯や劇を披露しました。毎日たくさん練習し「かっこよく頑張るね」「上手に踊るよ」と、発表会当日を心待ちにしていた子どもたち!大勢のお客さんの前で楽しんで演技を表現しました。ちょっぴり緊張もしましたが、とても可愛くかっこよく踊ることができました。子どもたちの「できた!」「楽しい!」という気持ちは一人ひとりの自信へとつながっていきます。夢中でお友達と一緒に取り組み、発表会を通して一生懸命に頑張る姿に、この1年の成長が感じられました。表現遊びを楽しむ子どもたちには、たくさんの笑顔が溢れていました。

広野町児童館

パークゴルフ体験



↑ 初めてのパークゴルフを楽しんだ子どもたち

12月1日(月)、二ツ沼総合公園でパークゴルフ体験を行いました。クラブの握り方や打ち方を学んだ後、6グループに分かれてコースを回りました。多くの子ども達が初めての体験でしたが、徐々に打ち方のコツを掴んでいました。カップにボールが入ると、ガッツポーズが出たり、「ナイスショット!」などの声も聞こえてきました。笑顔と笑い声がパークゴルフ場に広がり、とても賑やかな時間となりました。



学校給食に使用する食材については、毎日放射性物質の検査をしています。

ふたば未来学園生徒数 合計 636人

中学校 178人 高等学校 458人

園児・児童・生徒数 合計 334人

こども園 95人 小学校 124人

中学校 115人 (うち児童館 63人)

R7.12.1 現在

ふたば未来学園

WWL構築支援事業研究成果発表会



↑ パネルディスカッションの様子

本校は文部科学省からWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)事業校に指定されており、3年目の今年は最終年度となります。「探究活動はどのようなグローバル人材を育てるか～ふたば未来学園開校10年の歩みから～」をテーマに、探究活動に軸足を置いて教育活動を行ってきたこれまでの取組を発表し、公開授業の後、卒業生等によるパネルディスカッションが行われました。探究活動で得た資質・能力が現在の生活にどのように結びつき、社会で生かされているかについて意見を交わしました。

JFAアカデミー福島

東北みちのくチャレンジリーグ北・南プレーオフの一戦で感じたこと



↑ 大事な一戦で勝利を勝ち取ったアカデミーの選手たち

高塚 琉生(19期生/中2)

東北みちのくチャレンジリーグ北・南プレーオフの一戦に臨みました。昇格をかけた一戦で、相手は現中学3年生、さらに負ければ、また来年も今年と同じ福島県リーグ1部で戦わなければいけないという、いつもと違う緊張感がありました。しかし、今まで練習してきたことを出し切り、全員が必死に戦って勝つことができました。この入れ替え戦では良い面もあれば、たくさんの課題も見つかりました。この課題を今後の試合などで改善できるよう、これからの練習に全力で取り組み、来年の東北リーグ・南ブロックでも良い成績を収められるよう頑張っていきます。



Caféふ からのお知らせ

■ 営業時間について

一般のお客さまがご利用いただけるのは、原則 月・水・金となっております。学校行事などにより営業曜日や時間が不規則となることがございます。

詳細はふたば未来学園のホームページをご覧ください。



<https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp>



生徒が運営しているカフェです。
どうぞお気軽にお越しください！

げんキッズのご案内

「げんキッズ」は、就学前のお子さんを対象に、テーマ遊びや保護者同士で情報交換をする場で、保育士などによる育児相談なども行っています。

1月は第4木曜日、2月は第1水曜日、第3水曜日の午前10時30分～午前11時30分です。皆さんの参加をお待ちしています。問い合わせ、申し込みはこども園です。申込期限は前日の正午まで。正午以降になると参加できなくなります。

開催日	会場	内容	持ち物
1/22 (木)	広野こども園	冬の遊び	動きやすい服装、防寒着、外靴、帽子
2/4 (水)	広野町児童館	つくってみよう!!	外靴、帽子、水筒
2/18 (水)	広野こども園	記念カード作り 身体測定	外靴、帽子、水筒

問 広野こども園 ☎0240-27-2345



12月1日・4日、役場「みかんの丘」で恒例のみかん狩りが開催されました。例年よりも豊作となった、たわわに実った黄金色のみかんを前に、こどもから大人まで町中に明るい笑顔の輪が広がりました。収穫された恵みは加工品としても販売予定ですので、広野の冬の味覚をぜひご家庭でお楽しみください。



あなたの写真が広報ひろのに載っていたら、総務課の窓口でお渡しできます。お気軽にお問い合わせください。

人口と世帯数 (住民基本台帳人口による) 町内へ戻った人は必ず役場に届け出をしてください。

※町民居住者：町内における町民の居住者
※滞在者：廃炉・復興関連事業従事者および他市町村からの避難者

令和7年11月30日現在

● 町のすがた ●

世帯数 2,335世帯(+2)
住基人口 4,519人(±0)
(男) 2,404人(+1)
(女) 2,115人(-1)

● 人のうごき ●

転入 15人
転出 9人
出生 0人
死亡 6人

● 実質人口 ●

5,069人
(4,138人+931人)
(町民居住者+滞在者)